

予算審査特別委員会

第15号議案・平成22年度白石市一般会計補正予算(第8号)から第27号議案・平成23年度白石市下水道事業会計予算までの計13議案については、定例会2日目(2月17日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会(委員長・安藤佳生、副委員長・山田裕一)は、2月18日から3月1日までの間で審査した結果、第22号議案・平成23年度白石市一般会計予算については、反対及び賛成の討論があり、表決の結果、賛成多数で、残る議案については、全会一致で原案のとおり可決しました。

◎第15号議案・平成22年度白石市一般会計補正予算(第8号)

〔質疑〕まちをきれいにリサイクル運動報償金に関して、団体及び個人の補助ということだが、団体というのは事業所等も含まれているのか。
 〔答弁〕リサイクル運動報償金の交付対象については、自治会、子ども会、老人クラブ、PTAなどの地域組織と定めており、事業所等については補助対象ではない。

〔質疑〕今回どういう理由で繰上償還が行われるのか。

〔答弁〕借入残高の縮小を図るため、今回1億5千万円を財政調整基金から取り崩し、平成15年度借り入れの臨時財政対策債の残高1億5千万円の繰上償還に充てるものである。この償還により、46万円ほどの利子軽減となる。



平成23年度予算

総務財政所管

〔質疑〕人口は減少しているが世帯数は増加している。これが市民税にどのように影響しているのか。

〔答弁〕市民税には世帯割がないため、個人市民税については世帯数の増加による影響はない。

〔質疑〕市たばこ税が減少している理由は何か。

〔答弁〕市民の健康志向と昨年10月のたばこ税の値上げによるたばこ離れが原因と考えられ、今後この傾向は続くものと考えている。

〔質疑〕日帰り入浴客は増えていると聞いているが、入湯税予算はどのように算出をしているのか。

〔答弁〕入湯税は各施設からの申告によるものであり、過去3〜4年の状況をみて積算している。

〔質疑〕市が市内に所有している不動産の売り払いの方法について伺いたい。

〔答弁〕優良な宅地については、市のホームページで案内するとともに現地に看板等を

設置し売却を進めている。しかし、条件の不利な土地については、なかなか買い手がみつからないので、今後も積極的に売却を進めていきたい。

〔質疑〕文書広報配布・行政事務連絡等委託料について、各自治会が委託料の取り扱いを統一するよう指導すべきではないか。

〔答弁〕自治会連合会との委託契約に基づいて支払っているため、今後、自治会連合会の役員会などで話し合いを行い指導していきたい。

〔質疑〕昨年から運行している白石市民バス小原線の運行時刻を改善する考えはないか。

〔答弁〕小原線の運行時刻に関する要望については、自治会会議の中で話題となり、本年4月1日を目標に、要望に沿った改正を考えている。

〔質疑〕ホワイトキューブの命名権を売却する考えはないか。

〔答弁〕ホワイトキューブの命名権の売却については、過去に職員提案があり、時期尚早として推移を見守るとしていた。しかし、ホワイトキューブに限らず検討する時期にきていると考えており、今後、情報収集に努めていきたい。

平成23年度 各会計予算 (単位：千円：%)

会計別	平成23年度額	平成22年度当初予算	年度比
一般会計	13,255,961		4.8
特別会計	7,555,098		4.1
会計内訳	国民健康保険	4,158,984	2.3
	介護保険	3,024,624	8.0
	後期高齢者療養	371,490	△4.5
合計	20,811,059		4.5

企業会計

水道事業会計	1,170,898	△5.1
下水道事業会計	1,681,136	△5.3

※1 企業会計については収益的支出+資本的支出額